

研究協力をお願い

この研究は、大阪医科薬科大学 研究倫理委員会にて審査され、研究機関の長の許可を受けただうえで実施しております。ご理解・ご協力のほど、よろしくお願い致します。

大阪医科薬科大学 形成外科学教室

記

研究の名称	ケロイドと肥厚性瘢痕の線維芽細胞におけるオートファジーの役割について
対象	2018 年 1 月 1 日から 2025 年 3 月 31 日までの期間に当院で採取された患者さんの皮膚およびケロイドを研究に利用いたします。本学では、50 例を予定しています。
研究期間	研究実施許可日 ～ 2025 年 3 月 31 日
試料・情報の利用目的及び利用方法	利用目的：ケロイドは良性腫瘍にもかかわらず増殖を続け、痛みや痒み、またその醜形による美容上の観点から長年にわたり患者に苦痛を与えています。多くの研究が行われているにも関わらず未だ原因は解明されておらず、治療法も確立されていません。本研究ではケロイドが増殖を続けるためのエネルギーを得るメカニズムの解明を目的としています。 利用方法：ケロイドまたは肥厚性瘢痕の手術時に病理検査へ提出した標本の残存標本を試料として用います。また皮弁形成術等の手術の際にサイズ調整で不要となった正常皮膚を試料として用います。試料を用いて色々な方法でケロイドの線維芽細胞におけるオートファジーや Warburg 効果などのメカニズムについて観察を行います。また抽出した診療情報は厳重に管理され、個人を特定できないように対処し

	たうえで取り扱います。研究結果は学会や学術誌、論文等にて発表される予定です。本研究は参加することによる新たな侵襲および健康被害は生じず、直接的な利益や不利益はありません。また、本研究へ参加することで新たに発生する自己負担や謝礼金などありません。 対象者の方(あるいは代理人)の申し出により、他の対象者等の個人情報保護や研究の独創性の確保に支障のない範囲内で、研究に関する資料を入手や閲覧できますので、ご希望される際は下記の問い合わせ窓口までご連絡ください。
利用し、又は提供する試料・情報の項目	試料：皮膚、ケロイド、肥厚性瘢痕 情報：診療記録（年齢、性別、部位、治療歴など）等
研究者名 【研究責任（代表）者】 大阪医科薬科大学 形成外科学 准教授 塗 隆志	
参加拒否の申し出について ご自身の試料や診療情報を研究に利用させて頂くことに対する問い合わせ、参加拒否を申し出たい場合は、下記の連絡先までお願いいたします（対象者の代理人からの申し出も受付いたします）。参加拒否の申し出をされた場合は、研究の対象から削除し、研究利用をいたしません。しかしながら、研究結果が出た後の参加拒否の申し出については、研究の対象から削除することができかねますので、予めご了承ください。	
<問い合わせ窓口> 【研究機関】 〒569-8686 大阪府高槻市大学町2番7号 大阪医科薬科大学 形成外科学教室 担当者 李 有姫、塗 隆志 連絡先 072-683-1221（代）	

研究参加拒否書

大阪医科薬科大学 学長 殿
大阪医科薬科大学病院 病院長 殿

大阪医科薬科大学
研究責任者 塗 隆志 殿

研究の名称	ケロイドと肥厚性瘢痕の線維芽細胞におけるオートファジーの役割について
-------	------------------------------------

私は、上記研究への参加について検討した結果、研究参加を拒否します。

年 月 日 対象者 住所

氏名（自署）

※ご本人が自署できない場合は、代諾者の方がご記入ください。

代諾者（続柄： ）

住所

氏名（自署）